

HPVワクチンの情報提供に関する自治体の意見

前回審議会（令和元年8月30日）においては、「自治体が、情報提供を出来ていない理由を分析すべき」とのご意見があったことから、先般実施した「HPVワクチンに関する厚生労働省リーフレットの活用等による情報提供の実績に関する調査」から、情報提供の内容や方法に対する意見や要望に係る自由記載欄の主な回答内容を事務局において取りまとめた（該当の意見・要望の回答があった自治体は、1741自治体中63自治体。）。

※質問項目：情報提供の内容や方法に対する意見やご要望があればご記載ください（自由記載）

【主な回答】

- 情報提供の方法について
 - ・ 広報誌等には掲載しているが、情報が十分に届いていない。
 - ・ 具体的な情報提供の方法について、明確にしてほしい。

- 情報提供の内容について
 - ・ 子宮頸がんが若年で増加している現状を伝えるべき。

- その他
 - ・ HPVワクチンの接種の積極的な勧奨について、国としての方向性を早急に定めてほしい。
 - ・ 対象者への周知とあわせ医療機関からの理解と協力も得られるとよい。
 - ・ 配布用のリーフレットを提供してもらえるとよい。